

The 5th Annual Meeting of the Japan Society for Infection and Aerosol in Otorhinolaryngology



# 第5回 日本耳鼻咽喉科感染症・ エアロゾル学会 総会・学術講演会

## プログラム集

「臨床医のための感染症治療・エアロゾル療法を考える」



**会期** : 2017年 9月 21日(木)・22日(金)

**会場** : 琵琶湖ホテル 〒520-0041 大津市浜町2-40

**会長** : 清水 猛史 (滋賀医科大学 耳鼻咽喉科学講座)

# **第5回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 総会・学術講演会**

会期：平成29年9月21日（木）・22日（金）

会場：琵琶湖ホテル  
（大津市浜町2-40）

会長：清水 猛史

滋賀医科大学耳鼻咽喉科学講座

# ご挨拶

---

第5回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会

会長 清水 猛史

第5回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会は、平成29年9月21日（木）、22日（金）に、大津市の琵琶湖ホテルにて、滋賀医科大学耳鼻咽喉科学講座が担当して開催いたします。

本学会のテーマは「臨床医のための感染症治療・エアロゾル療法を考える」としました。耳鼻咽喉科診療の第一線で活躍されている先生方の日常は、感染症との闘いにあり、耳鼻咽喉科における感染症治療は、耳科学、鼻科学、咽喉頭科学などの領域を超えた重要性を有しています。また、エアロゾル療法は耳鼻咽喉科特有の処置や局所療法の中心に位置付けられます。本学会は、感染症治療とエアロゾルを含めた局所療法を中心に、開業医や病院勤務医として臨床で活躍されている先生方のお役に立てる内容にしたいと考えております。



そこで、教育講演では「開業医からみた小児の中耳炎・鼻副鼻腔炎診療の実際」について、エアロゾルシンポジウムでは「耳鼻咽喉科疾患に対する局所療法：最近の話題から」、感染症シンポジウムとして「救急対応を要する耳鼻咽喉科感染症」などを企画いたしました。

さらに、専門医更新のための専門医共通講習（感染対策講習）と耳鼻咽喉科領域講習を予定しております。耳鼻咽喉科領域講習1「臨床医に役立つネブライザー療法の実際」のあとには、ネブライザーハンズオンセミナーとして、ブースでの説明会も企画しております。ぜひお立ち寄りください

今回は78題の多くの一般演題のご応募をいただきました。いずれも臨床につながる興味深い内容ばかりです。皆様に心より御礼申し上げます。

琵琶湖ホテルは湖畔に位置し、会場から雄大な琵琶湖が一望できます。是非、湖畔を散策しながら日頃の疲れを癒してください。大津市には石山寺や三井寺があり、少し足を延ばせば比叡山延暦寺や彦根城、安土城址などがあります。豊かな歴史と琵琶湖の自然にはぐくまれた滋賀県をお楽しみください。

本学会を通して、会員の先生方に最新の有意義な情報をお届けできるように、いろいろな企画を準備いたしました。特に、開業医や病院勤務医として臨床に従事されている多くの先生方、さらにこれから活躍される若い先生方のご参加をお待ちしております。

# 交通案内

会 場：琵琶湖ホテル

所 在 地：〒520-0041 大津市浜町 2-40 (TEL 077-524-7111 FAX 077-524-8318)

## 会場案内

### A 遠方から JR でお越しの方

他府県

【JR 各線で JR 大津駅までお越しの場合】

- ・東京より新幹線・在来線利用で約2時間50分
- ・名古屋より新幹線・在来線利用で約55分
- ・金沢より在来線利用で約2時間30分
- ・広島より新幹線・在来線利用で約2時間30分

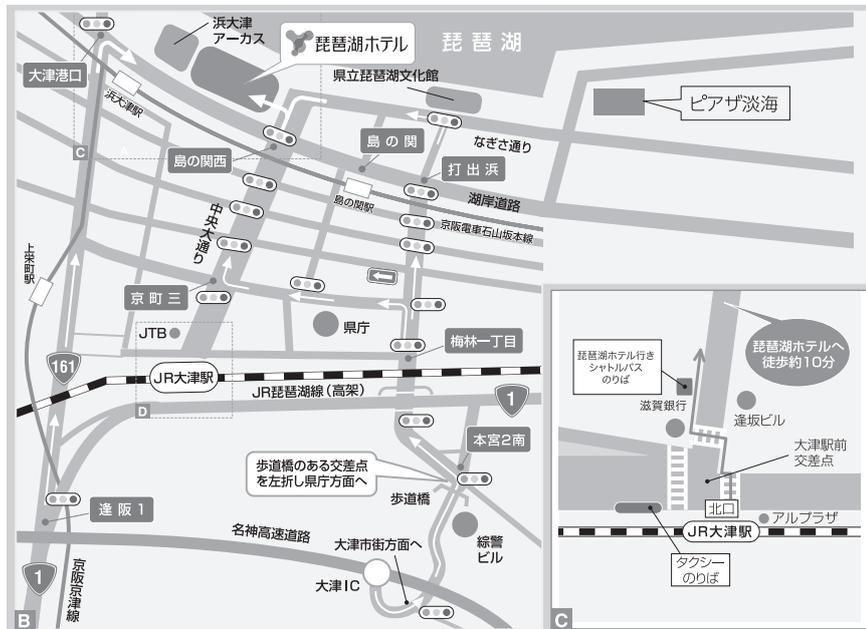
近畿圏

【大阪・兵庫・京都から JR でお越しの場合】

- ・JR 大阪駅より JR 琵琶湖線大津駅 (新快速 39分)
- ・JR 三宮駅より JR 琵琶湖線大津駅 (新快速 60分)
- ・JR 京都駅より JR 琵琶湖線大津駅 (10分)

### A 京阪電車でお越しの方

- ・京阪電車淀屋橋駅より三条駅 (特急 49分)  
乗り換え浜大津駅 (京津線 22分)
- ・地下鉄京都市役所前駅より京阪浜大津駅 (東西線経由 25分)



### B お車でお越しの方

【一般道路】

- ・京都市内より琵琶湖ホテルまで約20分
- ・JR 大津駅より琵琶湖ホテルまで約3分

【高速道路】

- ・名神大津 IC より琵琶湖ホテルまで約5分

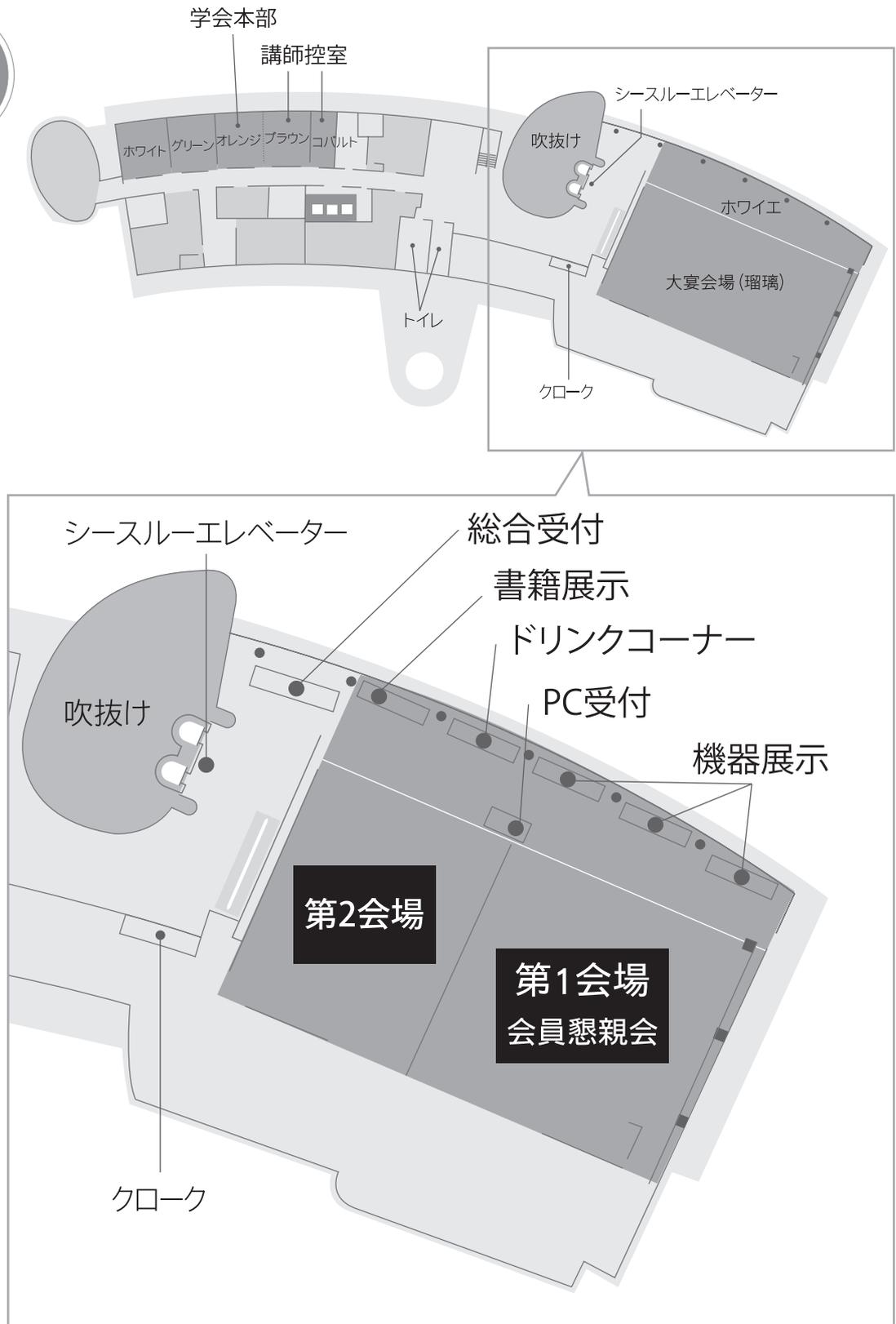
### C 最寄駅から琵琶湖ホテルまで

【JR 大津駅からお越しの方】

- ・シャトルバス (JR 大津駅北口～琵琶湖ホテル) 約5分  
JR 大津駅 (北口) より15分毎にシャトルバスが発着いたします。
- ・タクシー 約3分
- ・JR 大津駅 (北口) より徒歩約10分

# フロアマップ

3F



# お知らせ

---

## 1 会期

平成 29 年 9 月 21 日（木）～ 9 月 22 日（金）

## 2 会場・受付

琵琶湖ホテル

〒 520-0041 滋賀県大津市浜町 2-40

TEL：077-524-7111

[参加受付]

・日時：9 月 21 日（木） 8：30～17：30

9 月 22 日（金） 8：00～13：00

・場所：総合受付（3 階ホワイエ前ロビー）

・会場整理費：医師 10,000 円

コメディカル 3,000 円

研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む）無料

・ネームカード（参加証明書）に所属・氏名をご記入のうえ、会期中は必ずご着用ください。

・コメディカル / 研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む）の方は、受付の際に学生証などの身分が証明できるものをご提示ください。

[入会受付]

・会場受付にて新入会員の登録を行います。

入会金：1,000 円 年会費：10,000 円

## 3 一般演題の演者の方へ

1) 発表時間は 7 分、討論は 3 分です。講演時間厳守でお願いします。

2) スクリーンは 1 面で、PC プレゼンテーションのみの対応となります。

3) 発表データを USB メモリーまたは CD-R で PC 受付にご提出願います。

4) 事務局で用意する PC の OS は Windows 7 です。プレゼンテーション作成ソフトは PowerPoint2007, 2010, 2013 の 3 つのバージョンが対応可能です。（2016 には対応していません。）動画ソフトは Windows Media Player が対応可能です。フォントは Windows 標準のものをご使用ください。上記以外の環境で作成された発表データに関しては動作保証しかねますので、ご自身の PC をご持参ください。また、Macintosh をお使いの先生は、ご自身の PC を持参してください。事務局では D-sub15 ピンのケーブルを用意いたします。AC ケーブルと一部の PC では本体付属のコネクターが必要になる場合がありますので各自持参してください。

5) 発表データは当該群開始時間 30 分前までに **PC 受付**にご提出ください。

6) 発表者ツールは使用できません。

## 4 プログラム・抄録集

当日、プログラム・抄録集の購入を希望される方は、抄録集販売受付へお越しください。

一部 2,000 円で販売いたします。

## 5 機器展示、書籍展示

9 月 21 日（木）、22 日（金）に機器展示・書籍展示ともに 3 階ホワイエにて行います。

## 6 役員会

### ○理事会

9月20日(水) 15:00~17:00

大津港に接岸している客船「ビアンカ」内4F「Breeze」

### ○評議員会

9月20日(水) 17:00~18:00

大津港に接岸している客船「ビアンカ」内3F「Room Cloud」

※大津港は琵琶湖ホテルから徒歩数分の距離にあります。

## 7 総会

9月21日(木) 14:35~15:05

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会 第2会場にて行います。

## 8 会員懇親会

9月21日(木) 19:10より第1会場にて日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会会員懇親会を行います。

会員懇親会は無料でご参加いただけます。

## 9 単位取得

### 1) 日本耳鼻咽喉科学会専門医学術集会参加報告票

日本耳鼻咽喉科学会認定専門医の方は、平成29年度の「学術集会参加報告票」または「耳鼻咽喉科専門医証(IDカード)」をご用意のうえ、会場内3階「日本耳鼻咽喉科学会専門医登録受付」にて会期中、登録を行ってください。尚、学術集会参加票をお忘れの方は、「ネームカードのコピーとともに学術集会参加票」を学会終了後1週間以内に学会事務局までご郵送ください。

### 2) 専門医共通講習と耳鼻咽喉科領域講習について：

#### 専門医共通講習

9月21日(木) 12:10~13:10 (第1会場) 専門医共通講習 感染対策講習1

9月21日(木) 12:10~13:10 (第2会場) 専門医共通講習 感染対策講習2

#### 耳鼻咽喉科領域講習

9月21日(木) 13:25~14:25 (第1会場) 耳鼻咽喉科領域講習1

9月22日(金) 12:10~13:10 (第1会場) 耳鼻咽喉科領域講習2

専門医登録受付時にお渡しする「専門医領域別講習受講用紙：2枚」「専門医共通講習受講用紙：1枚」をお受け取りください。各講習会場退出時に、受講用紙と引き換えに受講証明書を配布いたします。講習開始以降に入場はできません。また、「受講用紙」の再発行もできませんので各自忘れずにお持ちください。

### 3) 日本医師会生涯教育講座 8.5単位

本講演会は日本医師会の承認を得て、日本医師会認定生涯教育講座の一環として開催いたします。単位取得ご希望の先生は、参加受付後、生涯教育講座単位受付へお越しください。

カリキュラムコード：1(医師のプロフェッショナリズム)、7(医療の質と安全)、8(感染対策)、11(予防と保健)、15(臨床問題解決のプロセス)、39(鼻漏・鼻閉)

### 4) 第263回ICD講習会

9月22日(金) 17:00~18:30にピアザ淡海にて開催いたします。会場が異なりますのでご注意ください。

ICD講習会に参加される方はICD協議会事務局に事前申込みが必要です。

## 10 その他

会場内は全て禁煙ですので、許可されたスペース以外での喫煙はお断りいたします。  
会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定をお願いいたします。  
会期中託児室をご用意いたします。詳細は学会ホームページをご覧ください。

## 11 連絡先

[大会事務局]

滋賀医科大学 耳鼻咽喉科学講座

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-2261 FAX：077-548-2783

E-mail：iao5@kyodo-cs.com

## 学術講演会にてご発表される演者の先生方へ

### 入会のお願い

筆頭演者は正会員、共同演者は正会員または臨時会員であることが条件となっております。

◇正会員：入会金 ¥1,000, 年会費 ¥10,000

◇臨時会員：入会金不要, 年会費 ¥5,000 (1年度のみ入会, 会誌の送付はされません。)

未入会の方は当学会ホームページより入会申込書をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、学会事務局まで郵送ください。

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷2-26-11 浜田ビル6階  
中西印刷株式会社東京営業部内  
TEL: 03-3816-0738 FAX: 03-3816-0766  
E-mail: jsiao@nacoss.com

## 利益相反（COI）の開示について

筆頭発表者は、発表スライドの一枚目に、今回の発表演題に関連する COI 状態を開示してください。  
※詳細は、大会ホームページ (<http://www.jsiao.umin.jp/5th/coi/>) の「利益相反（COI）の開示について」をご参照の上、様式をダウンロードして使用してください。

### \*スライドおよびポスター開示例

#### 様式 1-A【申告すべき COI 状態がない時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 COI 開示 筆頭発表者名： ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある 企業などはありません。
--

#### 様式 1-B【申告すべき COI 状態がある時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 COI 開示 筆頭発表者名： ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などとして	
① 顧問：	なし
② 株保有・利益：	なし
③ 特許使用料：	なし
④ 講演料：	なし
⑤ 原稿料：	なし
⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬
⑦ 奨学寄付金：	○○製薬
⑧ 寄付講座所属：	あり（○○製薬）
⑨ 贈答品などの報酬：	なし

## 倫理的配慮について

下記内容を、口演発表の場合には一言述べてください。

- ・臨床研究について発表される方：ヘルシンキ宣言を遵守して遂行されている。
- ・遺伝子関連の研究について発表される方：三省合同「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に沿って遂行されている。

# 日程表 [平成 29 年 9 月 21 日 (木)]

	第1会場 3F:瑠璃	第2会場 3F:瑠璃	機器展示会場 3F:ホワイエ
8:00			
9:00	8:55~9:00 開催の辞		
	9:00~9:40 第1群:鼻・副鼻腔① 座長:鈴木幹男, 吉川 衛	9:20~9:50 第7群:基礎① 座長:平川勝洋	
10:00	9:40~10:30 第2群:鼻・副鼻腔② 座長:竹内裕美, 鈴木正志	9:50~10:30 第8群:基礎② 座長:山田武千代, 三輪正人	
11:00	10:30~11:20 第3群:深頸部膿瘍① 座長:近松一朗, 香取幸夫	10:30~11:10 第9群:細菌叢 座長:池田勝久, 太田伸男	
	11:20~12:00 第4群:深頸部膿瘍② 座長:吉原俊雄, 兵頭政光	11:10~12:00 第10群:エアロゾル 座長:三輪高喜, 松根彰志	
12:00			
13:00	12:10~13:10 専門医共通講習 感染対策講習1 (共) 「薬剤耐性 (AMR) アクションプラン時代に 求められる感染対策~専門医は何をするべきか~」 司会:鈴木賢二 講師:館田一博	12:10~13:10 専門医共通講習 感染対策講習2 (共) 「最近の呼吸器感染症の動向 ~超高齢社会における現状と対策~」 司会:川内秀之 講師:門田淳一	
14:00	13:25~14:25 耳鼻咽喉科領域講習1 (講) 「臨床医に役立つネブライザー療法の実際」 司会:黒野祐一 講師:兵 行義		
15:00		14:35~15:05 総会	14:35~15:05 ネブライザー ハンズオンセミナー
16:00	15:10~16:10 教育講演 「開業医からみた小児の中耳炎・鼻副鼻腔炎診療の実際」 司会:工藤典代 講師:上出洋介, 松原茂規		
17:00	16:10~16:50 第5群:小児① 座長:村上信五, 内藤健晴	16:10~16:50 第11群:放線菌症 座長:横井秀格, 矢吹健一郎	
	16:50~17:30 第6群:小児② 座長:氷見徹夫, 西崎和則	16:50~17:30 第12群:結核 座長:小島博己, 室野重之	
18:00		17:30~19:00 エアロゾルシンポジウム 「耳鼻咽喉科疾患に対する局所療法:最近の話題から」 司会:大木幹文, 小林一女	
19:00			
20:00	19:10~21:00 会員懇親会		
21:00			

# 日程表 [平成 29 年 9 月 22 日 (金)]

	第1会場 3F:瑠璃	第2会場 3F:瑠璃	機器展示会場 3F:ホワイト
8:00			
8:30~9:20	<b>モーニングセミナー</b> 「耳鼻咽喉科感染症におけるエビデンスと都市伝説」 司会：大越俊夫 演者：山中 昇		
9:00			
9:20~10:00	<b>第13群：耳</b> 座長：友田幸一，土井勝美	<b>第17群：特殊感染症</b> 座長：原淵保明，山下裕司	
10:00			
10:00~10:30	<b>第14群：耳下腺</b> 座長：吉田尚弘	<b>第18群：感染対策</b> 座長：保富宗城	
10:30~12:00	<b>感染症シンポジウム</b> 「救急対応を要する耳鼻咽喉科感染症」 司会：竹内万彦，伊藤真人		
11:00			
12:00			
12:10~13:10	<b>耳鼻咽喉科領域講習2</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">講</span> 「ポストワクチン時代の小児感染症治療」 司会：原田 保 講師：加藤政彦		
13:00			
13:25~13:55	<b>第15群：扁桃</b> 座長：原 浩貴	<b>第19群：頸部</b> 座長：都築建三	
14:00			
13:55~14:35	<b>第16群：咽喉頭</b> 座長：岩井 大，中田誠一	<b>第20群：その他</b> 座長：河田 了，井口広義	
14:35~14:40	<b>閉会の辞</b>		
15:00			
16:00			
17:00	<b>第263回ICD講習会（ピアザ淡海）</b> テーマ「診察室における感染対策」 司会：鈴木賢二，中野恭幸 講師：佐藤敦夫，大澤 真，澤井俊宏，吉田寿雄		
18:00			
19:00			
20:00			
21:00			

# プログラム

---

9月21日 木 8:55～9:00 瑠璃 第1会場

## 開催の辞

清水 猛史 (滋賀医科大学)

---

9月21日 木 9:00～9:40 瑠璃 第1会場

## 一般演題 第1群：鼻・副鼻腔①

座長：鈴木幹男 (琉球大学)

吉川 衛 (東邦大学)

### 1 視力を救済し得なかった，急速に進行した急性副鼻腔炎・眼窩骨膜下膿瘍の一例

○浅井 康德，田辺 陽介，吉岡 哲志，岩田 義弘，加藤 久幸，内藤 健晴  
藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室

### 2 *Streptococcus intermedius* による鼻性頭蓋内合併症の2例

○山本 学慧<sup>1</sup>，田口 享秀<sup>1</sup>，牧山 祐希<sup>1</sup>，山下 ゆき子<sup>1</sup>，折館 伸彦<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>横浜市立みなと赤十字病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
<sup>2</sup>横浜市立大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

### 3 眼窩骨膜下膿瘍に対する手術療法

○高石 慎也，浅香 大也，森 恵莉，鴻 信義，小島 博己  
東京慈恵会医科大学附属病院耳鼻咽喉科

### 4 右側流涙，涙囊炎が初発症状であった悪性リンパ腫例

○横井 秀格，齋藤 康一郎  
杏林大学医学部耳鼻咽喉科学教室

---

9月21日 木 9:40～10:30 瑠璃 第1会場

## 一般演題 第2群：鼻・副鼻腔②

座長：竹内裕美 (鳥取大学)

鈴木正志 (大分大学)

### 5 下垂体機能低下症から明らかになった浸潤型蝶形骨洞真菌症

○小森 正博，弘瀬 かほり，兵頭 政光  
高知大学医学部耳鼻咽喉科

## 6 当科における慢性非浸潤型副鼻腔真菌症についての臨床的検討

○吉田 卓也<sup>1</sup>, 河田 了<sup>1</sup>, 寺田 哲也<sup>1</sup>, 乾 崇樹<sup>1</sup>, 稲中 優子<sup>1</sup>, 鈴木 学<sup>2</sup>, 尾崎 昭子<sup>1</sup>, 栗山 達朗<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪医科大学付属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>2</sup>済生会吹田病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 7 当科における過去 10 年間の浸潤性副鼻腔真菌症

○萬 颯, 山本 圭佑, 伊藤 史恵, 高野 賢一, 氷見 徹夫

札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科学

## 8 非結核性抗酸菌 *Mycobacterium chelonae* により鼻中隔穿孔をきたした 1 症例

○波多野 瑛太, 清野 由輩

北里大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科

## 9 内視鏡下副鼻腔手術で下鼻道対孔作成を要した上顎洞炎の検討

○都築 建三, 橋本 健吾, 岡崎 健, 阪上 雅史

兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9 月 21 日 木 10:30 ~ 11:20 瑠璃 第 1 会場

### 一般演題 第 3 群：深頸部膿瘍①

座長：近松一朗（群馬大学）

香取幸夫（東北大学）

## 10 菌性感染症により深頸部膿瘍をきたした一例

○饒波 正史<sup>1</sup>, 當山 昌那<sup>1,2</sup>, 親川 仁貴<sup>2,3</sup>

<sup>1</sup>沖縄県立中部病院耳鼻咽喉・頭頸部外科

<sup>2</sup>琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

<sup>3</sup>沖縄県立北部病院耳鼻咽喉科

## 11 *Streptococcus pyogenes* による深頸部膿瘍の 1 例

○池宮城 秀崇<sup>1</sup>, 森 牧子<sup>2</sup>, 塩野 理<sup>1</sup>, 矢吹 健一郎<sup>1</sup>, 折館 伸彦<sup>1</sup>

<sup>1</sup>横浜市立大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>2</sup>平塚共済病院耳鼻咽喉科

## 12 化膿性胸鎖関節炎から頸部・縦隔膿瘍となった 2 症例

○高橋 英里<sup>1</sup>, 山本 大喜<sup>2</sup>, 吉田 尚弘<sup>2</sup>

<sup>1</sup>東京北医療センター耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科

## 13 当科における深頸部膿瘍症例の検討

○上原 貴行, 鈴木 幹男

琉球大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

## 14 当科における深頸部感染症の検討

○淵脇 貴史, 青井 典明, 森倉 一郎, 川内 秀之  
島根大学医学部耳鼻咽喉科

---

9月21日 木 11:20～12:00 瑠璃 第1会場

## 一般演題 第4群：深頸部膿瘍②

座長：吉原俊雄（東都文京病院）  
兵頭政光（高知大学）

## 15 劇症型を呈した頸部F群β溶血性連鎖球菌感染症

○宮澤 徹, 山田 健太郎, 能田 拓也, 三輪 高喜  
金沢医科大学耳鼻咽喉科

## 16 救命し得た劇症型A群溶血性レンサ球菌感染症の一例

○角田 梨紗子, 野口 直哉, 鈴木 貴博, 東海林 史, 栗田口 敏一, 太田 伸男  
東北医科薬科大学病院耳鼻咽喉科

## 17 頭頸部領域の感染症における単純CTと造影CTの膿瘍検出の比較

○加瀬 希奈<sup>1</sup>, 中西 庸介<sup>2</sup>, 室野 重之<sup>3</sup>, 吉崎 智一<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 公立松任石川中央病院耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> 金沢大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>3</sup> 福島県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 18 深頸部膿瘍排膿術後に嚥下機能回復が遅延する因子に関する検討

○日高 浩史<sup>1</sup>, 小澤 大樹<sup>1,2</sup>, 清水 祐一<sup>1,2</sup>, 角田 梨紗子<sup>1,3</sup>, 香取 幸夫<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 東北大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

<sup>2</sup> 東北労災病院耳鼻咽喉科

<sup>3</sup> 東北医科薬科大学病院耳鼻咽喉科

---

9月21日 木 12:10～13:10 瑠璃 第1会場

## 感染対策講習1

専門医共通講習

司会：鈴木賢二（ヨナハ総合病院）

薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン時代に求められる感染対策～専門医は何をするべきか～

○館田 一博

東邦大学医学部医学科微生物・感染症学講座

---

9月21日 木 13:25～14:25 瑠璃 第1会場

## 耳鼻咽喉科領域講習 1

司会：黒野祐一（鹿児島大学）

### 臨床医に役立つネブライザー療法の実際

○兵 行義

川崎医科大学耳鼻咽喉科

---

9月21日 木 15:10～16:10 瑠璃 第1会場

## 教育講演「開業医からみた小児の中耳炎・鼻副鼻腔炎診療の実際」

司会：工藤典代（アリス耳鼻咽喉科）

### 1 当院を中心とした急性・滲出性中耳炎の動向

○上出 洋介

かみで耳鼻咽喉科クリニック

### 2 開業医からみた小児鼻副鼻腔炎診療の実際

○松原 茂規

松原耳鼻いんこう科医院

---

9月21日 木 16:10～16:50 瑠璃 第1会場

## 一般演題 第5群：小児①

座長：村上信五（名古屋市立大学）

内藤健晴（藤田保健衛生大学）

### 19 小児科領域における肺炎球菌，インフルエンザ菌，モラクセラ・カタラーリス薬剤感受性の2015年全国調査

○鈴木 賢二<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>日本化学療法学会 小児用キノロン薬適正使用推進委員会

<sup>2</sup>ヨナハ総合病院

### 20 ポスト肺炎球菌ワクチン時代における小児急性中耳炎選択抗菌薬に関する考察

○林 達哉<sup>1,2</sup>，林 隆介<sup>1</sup>，熊井 琢美<sup>1,2</sup>，高原 幹<sup>1</sup>，片田 彰博<sup>1</sup>，原 保明<sup>1</sup>

<sup>1</sup>旭川医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>2</sup>旭川医科大学医学部頭頸部癌先端的診断・治療学講座

### 21 プレベナー（PCV7,13）実施前後の中耳炎の推移

○上出 洋介

かみで耳鼻咽喉科クリニック

### 22 めまいを伴うVZV陽性の小児急性感音難聴の一例

○野田 実里，前田 幸英，片岡 祐子，大道 亮太郎，假谷 伸，西崎 和則

岡山大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

一般演題 第6群：小児②

座長：氷見徹夫（札幌医科大学）  
西崎和則（岡山大学）

23 急性副鼻腔炎より波及した小児鼻性頭蓋内合併症の2症例

○中川 英幸，宮崎 かつし，福田 潤弥  
高知赤十字病院耳鼻咽喉科

24 蝶形骨洞炎から斜台骨髄浮腫を来した小児急性副鼻腔炎の1例

○井上 なつき，葉山 奈々，両角 尚子，中野 光花，高畑 喜臣，竹ノ谷 亜希子，久保田 俊輝，  
穂山 直太郎，吉川 衛  
東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科

25 頸部外切開排膿術を行った小児深頸部膿瘍例

○光野 瑛美<sup>1</sup>，伊藤 真人<sup>1,2</sup>，今吉 正一郎<sup>1</sup>，高橋 さとか<sup>1</sup>，島田 茉莉<sup>1</sup>，西野 宏<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>自治医科大学耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児耳鼻咽喉科

26 咽後膿瘍から壊死性縦隔炎を来した乳児例

○仲野 敦子，有本 友季子，今本 早紀子  
千葉県こども病院耳鼻咽喉科

一般演題 第7群：基礎①

座長：平川勝洋（広島大学）

27 鼻粘膜における抗菌ペプチドのバリア機能増強作用の検討

○中村 真浩<sup>1</sup>，ニヨンサバ フランソワ<sup>2</sup>，池田 勝久<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座  
<sup>2</sup>順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター

28 高張食塩水点鼻による鼻粘膜上皮機能の変化

○大久保 由布<sup>1</sup>，三輪 正人<sup>1</sup>，佐藤 一樹<sup>1</sup>，村上 亮介<sup>1</sup>，酒主 敦子<sup>1</sup>，大久保 公裕<sup>1</sup>，  
ハウリー 亜紀<sup>2</sup>，飯島 史朗<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日本医科大学耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>文京学院大学医療技術学部臨床検査学科

29 肺炎球菌の鼻咽腔に定着における病原因子の役割

○保富 宗城，村上 大地，平岡 政信，河野 正充  
和歌山県立医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

一般演題 第8群：基礎②

座長：山田武千代（秋田大学）  
三輪正人（日本医科大学）

30 鼻副鼻腔炎における黄色ブドウ球菌の病態意義

○若山 望<sup>1</sup>，松根 彰志<sup>1</sup>，大久保 公裕<sup>2</sup>

<sup>1</sup>日本医科大学武蔵小杉病院耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>日本医科大学付属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科

31 肺炎球菌およびインフルエンザ菌の上皮細胞への接着・侵入に対するホスホリルコリン重合体の効果

○井内 寛之，大堀 純一郎，黒野 祐一

鹿児島大学病院耳鼻咽喉科頭頸部外科

32 肺炎球菌感染症発症および宿主間伝播におけるボトルネック効果について

○河野 正充，保富 宗城

和歌山県立医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

33 インフルエンザウィルス重感染による肺炎球菌の宿主間伝播促進における宿主の局所炎症反応の役割について

○河野 正充，村上 大地，保富 宗城

和歌山県立医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

一般演題 第9群：細菌叢

座長：池田勝久（順天堂大学）  
太田伸男（東北医科薬科大学）

34 小児睡眠呼吸障害における細菌検査の検討

○駒田 一朗<sup>1</sup>，西川 美千子<sup>2</sup>，大道 千奈津<sup>3</sup>，清水 猛史<sup>3</sup>

<sup>1</sup>独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>近江草津徳洲会病院耳鼻咽喉科

<sup>3</sup>滋賀医科大学耳鼻咽喉科

35 ドライノーズの鼻腔細菌叢

○佐藤 一樹，三輪 正人，大久保 由布，吉岡 邦暁，鈴木 宏隆，村上 亮介，酒主 敦子，  
大久保 公裕

日本医科大学耳鼻咽喉科

36 当院における上咽頭細菌検査結果の推移

○田中 義人，小林 一女

昭和大学医学部耳鼻咽喉科学講座

**37** メタゲノム解析を用いた、抗菌薬暴露による鼻咽腔細菌叢回復過程の検討

○平岡 政信, 河野 正充, 保富 宗城  
和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9月21日 **木** 11:10～12:00 瑠璃 第2会場

**一般演題 第10群：エアロゾル**

座長：三輪高喜（金沢医科大学）  
松根彰志（日本医科大学武蔵）

**38** 経鼻呼出療法におけるヒト鼻副鼻腔モデルを用いた呼気時での薬剤粒子沈着特性解析

○高野 頌<sup>1</sup>, 小林 良樹<sup>2</sup>, 大木 幹文<sup>3</sup>, 進藤 千代彦<sup>4</sup>, 友田 幸一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>同志社大学バイオマイクロフルイディクサイエンス研究センター  
<sup>2</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科  
<sup>3</sup>北里大学メディカルセンター  
<sup>4</sup>仙台市医療センター

**39** 吸入エアロゾル療法に関連した研究報告の推移と活用

○吉山 友二<sup>1</sup>, 大木 幹文<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北里大学薬学部保険薬局学  
<sup>2</sup>北里大学メディカルセンター耳鼻咽喉科

**40** 吸入エアロゾル療法を用いる外国人患者への対応

○吉山 友二<sup>1</sup>, 大木 幹文<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北里大学薬学部保険薬局学  
<sup>2</sup>北里大学メディカルセンター耳鼻咽喉科

**41** 小児鼻副鼻腔疾患に対する鼻腔洗浄について

○大木 幹文<sup>1</sup>, 鈴木 立俊<sup>2</sup>, 高野 頌<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>北里大学メディカルセンター耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
<sup>3</sup>同志社大学研究開発推進機構バイオマイクロフルイディクサイエンス研究センター

**42** 鼻内術後鼻洗浄の代替として用いたドライノーズスプレー<sup>®</sup>の有用性についての検討

○渡邊 毅, 金子 賢一, 高橋 晴雄  
長崎大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9月21日 **木** 12:10～13:10 瑠璃 第2会場

**感染対策講習 2** 専門医共通講習

司会：川内秀之（島根大学）

最近の呼吸器感染症の動向～超高齢社会における現状と対策～

○門田 淳一  
大分大学呼吸器・感染症内科学講座

---

9月21日 木 14:35～15:05 瑠璃 第2会場

## 総会

---

9月21日 木 16:10～16:50 瑠璃 第2会場

### 一般演題 第11群：放線菌症

座長：横井秀格（杏林大学）

矢吹健一郎（横浜市立大学）

#### 43 咽頭瘻孔を契機に診断された咽頭放線菌症の1例

○西野 智子<sup>1</sup>，稲垣 彰<sup>2</sup>，村上 信五<sup>2</sup>

<sup>1</sup> さくら総合病院耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> 名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科

#### 44 鼻性視神経症で発症した放線菌症の1例

○中村 雄，東野 哲也

宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

#### 45 側頭部放線菌症の1例

○矢間 敬章，國本 泰臣，横山 裕子，竹内 裕美

鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

#### 46 画像診断から顎放線菌症を類推した症例について—画像からの鑑別診断を考える—

○中田 誠一<sup>1</sup>，岩田 昇<sup>1</sup>，稲田 紘也<sup>1</sup>，鈴木 賢二<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> ヨナハ総合病院耳鼻咽喉科

---

9月21日 木 16:50～17:30 瑠璃 第2会場

### 一般演題 第12群：結核

座長：小島博己（東京慈恵会医科大学）

室野重之（福島県立医科大学）

#### 47 診断の確定に長期間を要した喉頭結核の1例

○武内 康治，平川 勝洋

広島大学耳鼻咽喉科学頭頸部外科

#### 48 耳下腺結核の一例

○大道 千奈津<sup>1</sup>，神前 英明<sup>1</sup>，安岡 公美子<sup>2</sup>，清水 猛史<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 滋賀医科大学耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> 日野記念病院耳鼻咽喉科

#### 49 Paradoxical reaction が疑われた結核性リンパ節炎の2症例

○丸山 裕美子<sup>1</sup>，吉崎 智一<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 黒部市民病院耳鼻いんこう科

<sup>2</sup> 金沢大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 50 当科における頸部リンパ節結核症例の検討

○津田 潤子, 樽本 俊介, 菅原 一真, 山下 裕司  
山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科

---

9月21日 木 17:30～19:00 瑠璃 第2会場

## エアロゾルシンポジウム「耳鼻咽喉科疾患に対する局所療法：最近の話題から」

司会：大木幹文（北里大学メディカルセンター）  
小林一女（昭和大学）

### 1 外来で行える耳疾患の治療

○古田 厚子  
昭和大学医学部耳鼻咽喉科学講座

### 2 副鼻腔炎のカテーテル療法

○池田 浩己  
池田耳鼻いんこう科

### 3 デSPA・グリセリン混合うがい液による口腔咽頭局所処置

○清野 由輩, 波多野 瑛太, 山下 拓  
北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 4 頸部腫瘍の局所治療：嚢胞性疾患に対する硬化療法

○小河 孝夫  
滋賀医科大学耳鼻咽喉科

---

9月21日 木 14:35～15:05 機器展示会場

## ネブライザーハンズオンセミナー

---

9月22日 金 8:30～9:20 瑠璃 第1会場

## モーニングセミナー

司会：大越俊夫（東邦大学名誉教授）

### 耳鼻咽喉科感染症におけるエビデンスと都市伝説

○山中 昇  
藤沢御所見病院

一般演題 第13群：耳

座長：友田幸一（関西医科大学）  
土井勝美（近畿大学）

51 術後MRSA感染により再手術をおこなった人工内耳症例

○森川 大樹, 藤田 岳, 齋藤 和也, 土井 勝美  
近畿大学医学部耳鼻咽喉科

52 感染を生じた人工内耳症例の検討

○藤坂 実千郎, 中西 亮人, 將積 日出夫  
富山大学医学部耳鼻咽喉科

53 悪性外耳道炎の1例

○張田 雅之, 八尾 亨, 三輪 高喜  
金沢医科大学医学部耳鼻咽喉科

54 ビスホスホネート製剤長期投与が原因と考えられた外耳道骨壊死の1例

○片岡 祐子, 清水 藍子, 假谷 伸, 大道 亮太郎, 西崎 和則  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

一般演題 第14群：耳下腺

座長：吉田尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター）

55 ワクチン既接種者のムンプス難聴例

○渡邊 一正<sup>1</sup>, 中島 築<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>市立千歳市民病院耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>なかじま耳鼻科クリニック

56 当科での流行性耳下腺炎の検討

○阪上 智史<sup>1,2</sup>, 八木 正夫<sup>2</sup>, 岩井 大<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>済生会野江病院耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>関西医科大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

57 上下肢化膿性関節炎を発症した顔面神経麻痺を伴う急性耳下腺炎の1症例

○小林 優子<sup>1</sup>, 楠 威志<sup>1</sup>, 本間 博友<sup>1</sup>, 城所 淑信<sup>1</sup>, 矢内 彩<sup>1</sup>, 原 聡<sup>1</sup>, 陶 美梨<sup>1</sup>,  
池田 勝久<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学医学部附属静岡病院耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座

---

9月22日 金 10:30～12:00 瑠璃 第1会場

## 感染症シンポジウム「救急対応を要する耳鼻咽喉科感染症」

司会：竹内万彦（三重大学）

伊藤真人（自治医科大学）

### 1 急性乳様突起炎への対応

○中村 謙一

自治医科大学耳鼻咽喉科

### 2 急性喉頭蓋炎の臨床像と救急対応

○大堀 純一郎

鹿児島大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 3 眼窩・頭蓋内へ進展した鼻副鼻腔感染症への対応

○戸嶋 一郎

滋賀医科大学耳鼻咽喉科

### 4 頭頸部領域

○石永 一

三重大学大学院医科学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

---

9月22日 金 12:10～13:10 瑠璃 第1会場

## 耳鼻咽喉科領域講習 2

司会：原田 保（川崎医科大学名誉教授）

### ポストワクチン時代の小児感染症治療

○加藤 政彦

東海大学医学部専門診療学系小児科学

---

9月22日 金 13:25～13:55 瑠璃 第1会場

## 一般演題 第15群：扁桃

座長：原 浩貴（川崎医科大学）

### 58 当院で入院加療を行った扁桃周囲膿瘍の臨床的検討

○鹿毛 千聡<sup>1</sup>，兵 行義<sup>2</sup>，田中 浩喜<sup>2</sup>，福島 久毅<sup>2</sup>，原 浩貴<sup>2</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学卒後臨床研修センター

<sup>2</sup>川崎医科大学耳鼻咽喉科

### 59 扁桃周囲膿瘍に続発した降下性壊死性縦隔炎の一例

○林 隆介，野村 研一郎，高原 幹，片田 彰博，林 達哉，原 保明

旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

**60 扁桃周囲膿瘍の臨床所見とガレノキサシン組織移行性との比較**

○黒野 祐一, 牧瀬 高穂, 川島 雅樹, 馬越 瑞夫, 大堀 純一郎  
鹿児島大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

---

9月22日 **金** 13:55～14:35 瑠璃 第1会場

**一般演題 第16群：咽喉頭**

座長：岩井 大（関西医科大学）  
中田誠一（藤田保健衛生大学）

**61 顎骨骨幹異形成症に併発した喉頭浮腫の一例**

○安田 愛来<sup>1</sup>, 肥後 隆三郎<sup>2</sup>, 田島 勝利<sup>1</sup>, 山内 宏一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学医学部附属浦安病院耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>順天堂大学医学部附属浦安病院

**62 当科で経験した重症咽喉頭感染症**

○岩田 昇<sup>1</sup>, 中田 誠一<sup>1</sup>, 鈴木 賢二<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>藤田保健衛生大学医学部第二教育病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
<sup>2</sup>ヨナハ総合病院耳鼻咽喉科

**63 下咽頭癌と鑑別を要したEBウイルス感染症の一例**

○桑原 有紀, 近松 一朗  
群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

**64 術後再発に対して化学焼灼が有効であった下咽頭梨状窩瘻例**

○安岡 公美子<sup>1</sup>, 小河 孝夫<sup>2</sup>, 松本 晃治<sup>2</sup>, 清水 猛史<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日野記念病院耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup>滋賀医科大学耳鼻咽喉科

---

9月22日 **金** 9:20～10:00 瑠璃 第2会場

**一般演題 第17群：特殊感染症**

座長：原淵保明（旭川医科大学）  
山下裕司（山口大学）

**65 開口障害と嚥下困難を主訴に受診した破傷風の2症例**

○谷口 怜子, 小河 孝夫, 大脇 成広, 清水 猛史  
滋賀医科大学耳鼻咽喉科

**66 地帯現象により診断困難であった梅毒の1症例**

○樽本 俊介, 津田 潤子, 菅原 一真, 山下 裕司  
山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科

**67 当科で経験したHIV関連唾液腺疾患の3症例**

○大木 雄示, 岡本 美孝  
千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

**68 下咽頭癌を疑った AIDS 関連悪性リンパ腫の 1 例**

○佐藤 恵里子, 山田 啓之, 羽藤 直人  
愛媛大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9月22日 **金** 10:00～10:30 瑠璃 第2会場

**一般演題 第18群：感染対策**

座長：保富宗城（和歌山県立医科大学）

**69 ATP 拭き取り検査を用いた経鼻内視鏡における清浄度調査**

○垣野内 景<sup>1</sup>, 松塚 崇<sup>1</sup>, 鈴木 知子<sup>2</sup>, 大森 孝一<sup>1,3</sup>, 室野 重之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座  
<sup>2</sup>済生会福島総合病院耳鼻咽喉科  
<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**70 当科における病棟処置時の感染対策**

○小泉 洸<sup>1</sup>, 本田 耕平<sup>1,2</sup>, 石川 和夫<sup>1,3</sup>, 山田 武千代<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座  
<sup>2</sup>大曲厚生医療センター耳鼻咽喉科  
<sup>3</sup>秋田赤十字病院耳鼻咽喉科めまいセンター

**71 当科病棟の MRSA アウトブレイクから得た教訓**

○菅野 真史, 齋藤 杏子, 藤枝 重治  
福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

---

9月22日 **金** 13:25～13:55 瑠璃 第2会場

**一般演題 第19群：頸部**

座長：都築建三（兵庫医科大学）

**72 頸部蜂窩織炎で緊急入院後に水痘を発症した一例**

○竹宮 由美, 岡本 幸美, 井口 広義  
大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学

**73 超高齢者に発症した Toxic shock syndrome (TSS) 疑いの 1 症例**

○小崎 真也, 吉村 理  
市立札幌病院耳鼻咽喉科甲状腺外科

**74 頭頸部術後合併症に対する持続陰圧閉鎖療法の有用性についての検討**

○小島 雅貴, 大峽 慎一, 藤巻 充寿, 池田 勝久  
順天堂大学耳鼻咽喉科学講座

**一般演題 第20群：その他**

座長：河田 了（大阪医科大学）

井口広義（大阪市立大学）

**75 舌癌化学療法中に発症したサイトメガロウイルス小腸炎の1例**

○藤田 祥典, 兵 行義, 福田 裕二郎, 福島 久毅, 原 浩貴

川崎医科大学耳鼻咽喉科

**76 化学放射線療法中に発症したCK上昇を伴う薬剤熱の一症例**

○青井 典明, 淵脇 貴史, 川内 秀之

島根大学医学部耳鼻咽喉科

**77 基礎疾患のない高齢者に発症した頭蓋底骨髄炎症例**

○梅本 真吾, 川野 利明, 鈴木 正志

大分大学医学部耳鼻咽喉科

**78 上咽頭腺様嚢胞癌に対する炭素イオン線治療後に、頸椎放射線性骨壊死と脳壊死を来し、不幸な転機をたどった1例**

○中多 祐介, 大道 千奈津, 戸嶋 一郎, 清水 猛史

滋賀医科大学耳鼻咽喉科

**閉会の辞**

清水 猛史（滋賀医科大学）

## 第263回ICD講習会 テーマ「診察室における感染対策」

司会：鈴木賢二（ヨナハ総合病院）

中野恭幸（滋賀医科大学呼吸器内科）

### 1 結核の空気感染と空気感染予防策

○佐藤 敦夫

国立病院機構南京都病院呼吸器内科

### 2 結核接触者検診の実際

○大澤 真

滋賀医科大学医学部附属病院感染制御部

### 3 診察室における感染対策 麻疹・水痘

○澤井 俊宏

滋賀医科大学小児科学講座

### 4 内視鏡の中央化について

○吉田 寿雄

大阪大学医学部附属病院感染制御部

---

第5回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会  
総会・学術講演会プログラム集

平成29年8月20日 印刷

平成29年9月1日 発行

発行所 滋賀医科大学耳鼻咽喉学講座  
〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町  
TEL: 077-548-2261  
E-mail: iao5@kyodo-cs.com

印刷所 中西印刷株式会社  
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入ル  
TEL: 075-441-3155 FAX: 075-417-2050

---